



旅立ちの日に

校長 国友 靖夫

本日、73名の卒業生が、新たなステージへと旅立っていきました。
ご参列いただきました保護者のみなさま、学校運営協議会委員様、ありがとうございました。
最後の学校だよりとして、私からのメッセージをお送りします。

式辞

■運動場の桜の木も、日に日につばみが膨らみ、季節は確実に春に向かっていきます。

そして、本日、旅立ちの日を迎えました。

改めて、卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

■6年前、日本中が不安の中、みなさんは小学校に入学しました。

「おはよう」とあいさつしたくても、マスクで声がこもる。

友だちと遊びたいのに、距離をとらなければならない。

楽しいはずの給食も、会話もできず。

そんな中でも、みなさんは小さな体で、精いっぱい毎日を過ごしていました。

あの日から6年。

今、みなさんが持っている卒業証書は、その6年間を一生懸命に頑張ってきた証でもあります。

どうぞ、いつまでも大切にしてください。

■ところで、みなさん。

「成功」の反対は、何だと思いませんか？

多くの人は、成功の反対は失敗だと思うでしょう。

でも、実は違うのです。

多くの物事は、反対だと思っている二つのことが、

実は表裏一体でよく似ていることがあります。

これを『折り曲げの法則』といいます。

こうして折り曲げると、「成功」と「失敗」が重なります。

この2つは、実はよく似ていて、行動を起こした結果なのです。

「失敗」も「成功」も、あなたが行動を起こした結果です。

このときに大切なのは、成功しても失敗しても、経験値があなたの中に貯まっているということ。

成功

失敗

間違いなく、成長の証なのです。

本当の反対側にあるもの、それは「何もしないこと」です。

人は、行動した分だけ成長するし、成功に近づいていきます。

「真の失敗」というのは、何もしなくて、成功も失敗ももたらされない、だから何もできないようになってしまふこと。

あなたが今まで「失敗」と思ったことにも、成長に至るコツだとか種が蒔かれています。

これからの長い人生、たくさんの壁にぶつかり、失敗をすることもあつてしょう。

でも、それを乗り越えたところに、成功があり、勝利があり、成長があるのです。

諦めず、「もう一回」「今度こそ」とチャレンジしてみてください。

みなさんなら、きっと大丈夫です。

この一年間の、みなさんを見てきて、自信を持って言えます。

■さて、本日ご臨席賜りました、学校運営協議会様、いつも本校の子どもたちを見守っていただき、お礼申し上げます。

また、3学期には、卒業生との餅つき体験も開催していただき、子どもたちにとっても思い出のひとつとなりました。

本当にありがとうございました。

■そして、保護者のみなさま、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

6年間の小学校生活を無事に修了することができたのも、みなさまの支えがあつてこそです。

今日、この日を迎えることができ、私たち教職員も大変うれしく思っております。

至らぬ点もあつたかと存じますが、この場をお借りして、お礼申し上げます。

お預かりしておりました、大切なお子様を、本日、確かにお返しいたします。

本当にありがとうございました。

■最後に。

別れがあるからこそ、人の世は美しく、

出会いがあるからこそ、人の世は素晴らしい

私が尊敬する、先生の言葉です。

4月、新たなステージで、みなさんに素晴らしい出会いが待っていることを願っています。

ご卒業、本当におめでとうございます。

令和8年(2026年)3月23日

宝塚市立末広小学校長 国友 靖夫

保護者のみなさま

お預かりしておりました大切なお子様を、本日、確かにお返しいたしました。

小学校生活の6年間、そして最高学年としての1年間、さまざまな面でご支援・ご協力をいただき、子どもたちを、そして末広小学校を支えてくださったこと、心から感謝申し上げます。

73名の卒業生に、幸多かれ!